

第14回

テーマ：「男性の力も、女性の力も活かせる物流会社を目指して」

中部急送では、物流業界で課題となっている人材不足の対策として、女性の積極的雇用を進めています。女性のかたにも快くドライバーとして勤めていただけるよう、女性に喜ばれるデザインのトラックを製作したりと、男社会のイメージがある物流業界の中でも、女性が働きたいと思える環境づくりに努めております。

また、会社全体で男女差のない挨拶やコミュニケーションができており、男女共に働きやすい雰囲気がつくられています。今年度は、本社事務所改築計画があり、男女別々のトイレ・更衣室を設ける予定です。

女性社員からは、「物流業界の男性乗務員は怖いイメージであったが、全然違い、驚いている。むしろ話すことが楽しい。」、「優しい人たちばかりで、困ったことがあっても助けてくれるし、働きやすく思う。」といった声が聞かれています。

男性社員からも、「男社会のような業界の中、華があり、職場の雰囲気がとても明るくなり、良い効果が生まれています。」、「きめ細かい仕事をする女性社員に、負けてはられないな、と気合が入ります！」といった声が聞こえており、互いに良い影響を与えあって仕事をする事ができているようです。

物流業は、何と言っても「人」です。自動運転など機械化がこれからどんどん進んでいきますが、商品を取り扱うのは「人」であり、「心」が必要です。「お客様」「地域の方々」「社員」「社員の家族」皆の「心」がこもった輸送を行っていくことが大切です。そのためにも、社員一人一人の「人間力」を高めることに注力していきます。めざすは「100年企業」です。

中部急送株式会社 代表取締役社長

ひろせ かずひで

広瀬 和秀 さん

(写真左端)



この記事についてのご意見・ご感想をお待ちしております。

企画財政課

TEL : 058-327-4128 FAX : 058-327-4103

E-mail: kikaku@city.mizuho.lg.jp



瑞穂市マスコットキャラクターかきりん